

# 必要なのは3つの酸。

## 石鹼カス除去剤



鏡、ガラスには研磨剤。

- 商品名：石鹼カス除去剤
- 用途：水回りのヌメリ、湯垢、石鹼カスの清掃
- 容量：1L、4kg、18kg
- 希釈倍率：頑固な汚れ 原液～5倍希釈 日常清掃 10倍～50倍
- 液性：酸性
- 主成分：有機酸、界面活性剤、銅イオン、香料

湯垢、ヌメリ、石鹼カスを簡単に除去します。有機酸と天然由来の界面活性剤を配合しているため、原液で除去作業はもちろん、希釈すると日常清掃にも使っていただけます。銅イオン効果で除菌効果も期待出来るためカビ対策にもなります。中性、アルカリでは落ちない汚れが多い現場におすすめです。

## お風呂のカルシウム除去剤



- 商品名：お風呂のカルシウム除去剤
- 用途：お風呂のエフロ、炭酸カルシウム、サビ汚れの除去
- 容量：1L、4L ●希釈倍率：原液使用
- 液性：酸性
- 主成分：有機酸、硝酸、界面活性剤、安定剤

頑固な炭酸カルシウム汚れを酸の力で除去します。強酸なのに刺激臭、ガスがまったく出ないため、作業者の負担を軽減します。また強酸なのにステンレス、メッキを傷めないため、ステンレスシンクやカラんなどが洗えるのが最大の利点です。今まで変色等を気にしていた水回りに使用出来ます。

## お風呂のシリカ除去剤



- 商品名：お風呂のシリカ除去剤
- 用途：お風呂のシリカ、サビ等の汚れの除去
- 容量：1L、4L ●希釈倍率：原液使用
- 液性：酸性
- 主成分：有機酸、酸性フッ化アンモン、界面活性剤

シリカを溶かす特殊な成分を配合しているため「石鹼カス除去剤」や「お風呂のカルシウム除去剤」等の酸を使用しても落ちないシリカスケールを除去します。塩酸未使用のため、酸特有のツンをした刺激臭がありません。どうしても落ちない水回りのシリカにおすすめです。

## うろこ除去剤



- 商品名：うろこ除去剤
- 用途：鏡、ガラスのうろこ、シリカの除去
- 容量：320g 25kg ●形状：ペースト状
- 液性：中性
- 主成分：シリカ、アルミナ系研磨剤、セリウム系研磨剤、増粘剤他

レンズを磨く成分を配合しているため素材に傷が入りにくく、また中性タイプなので素材ヤケの心配がなく安心して使用していただけます。3種類の研磨剤が配合されているため、様々なサイズのうろこに対応します。鏡、ガラスのうろこ汚れにおすすめです。また「石鹼カス除去剤」を塗布してから使用するとより効果が期待出来ます。

# 西歴 種 の 神 器

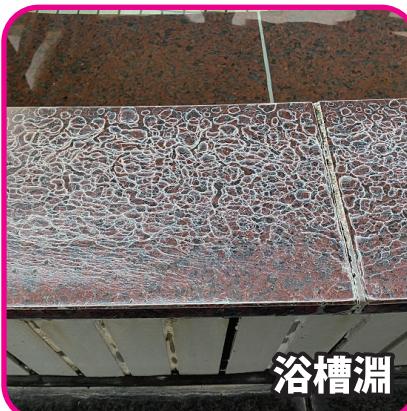
## smart お風呂用



蛇口周り



洗い場



浴槽淵



ユニットバス壁



パーテーション



浴槽淵

# 絶対落としたいお風呂汚れに。



Instagram ↑

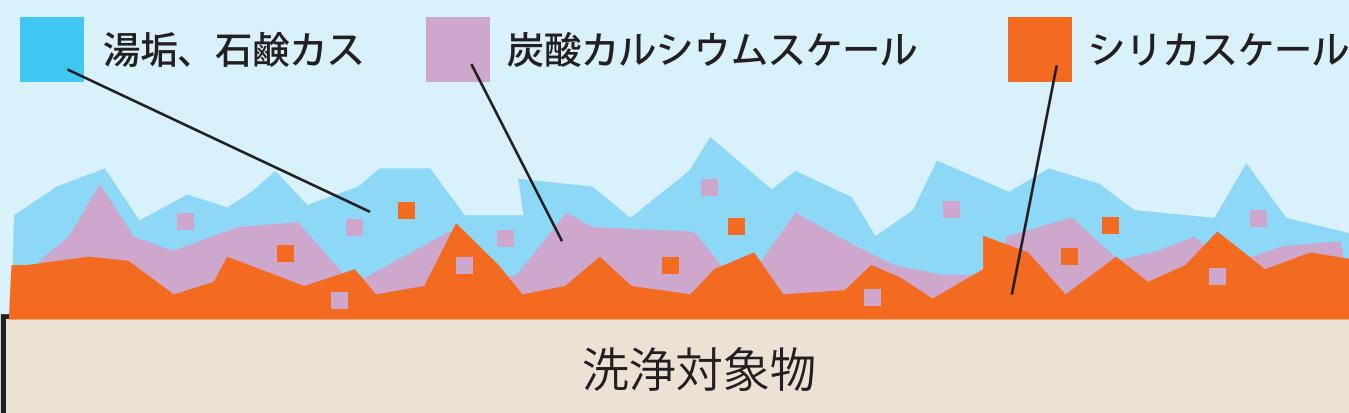
株式会社スマート  
**smart**<sup>®</sup>

〒547-0033 大阪市平野区平野西2-1-20  
tel:06-6797-4096 fax:06-6797-4095



ホームページ↑

## お風呂の落ちにくい頑固な汚れは3種類あります。



お風呂の頑固な汚れは大きく分けると3種類に分かれます。

●湯垢、石鹼カス汚れ ●炭酸カルシウムスケール ●シリカスケールです。

それぞれ汚れの成分が違うため、3種類の洗剤を使用します。

①石鹼カス除去剤、②お風呂のカルシウム除去剤、③お風呂のシリカ除去剤

の順番で使う事で素材へのダメージを最小限に抑えながら汚れを除去出来ます。

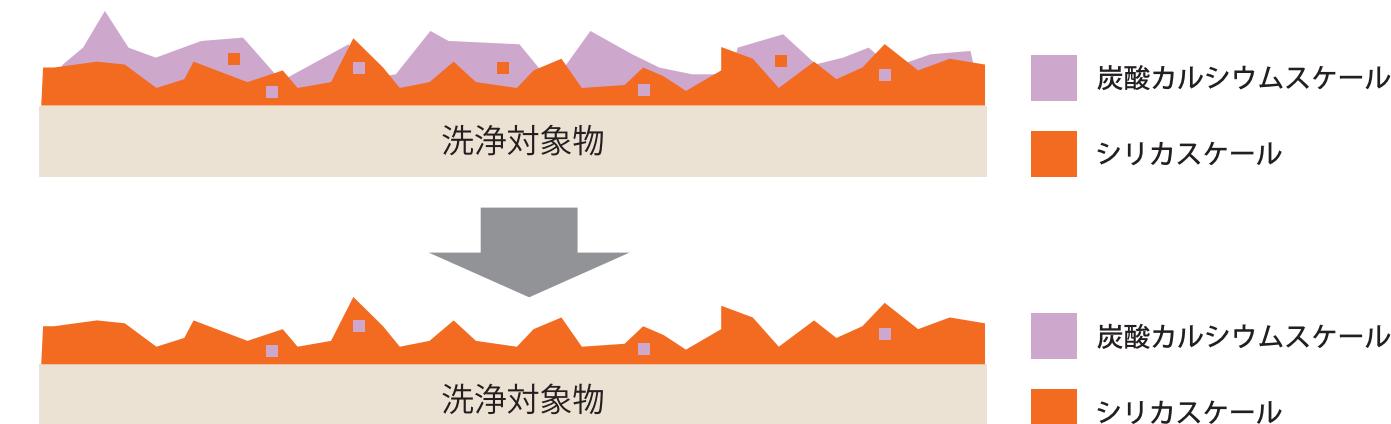
※状況によって付着していない汚れもあります。その場合は全ての洗剤を使う必要はありません。

## STEP②



## お風呂のカルシウム除去剤

石鹼カス除去剤を使用しても残る汚れは炭酸カルシウムスケールかシリカスケールに分かれます。この場合まずはお風呂のカルシウム除去剤を使用します。汚れが炭酸カルシウムの場合は泡を吹いて汚れが溶けていきます。

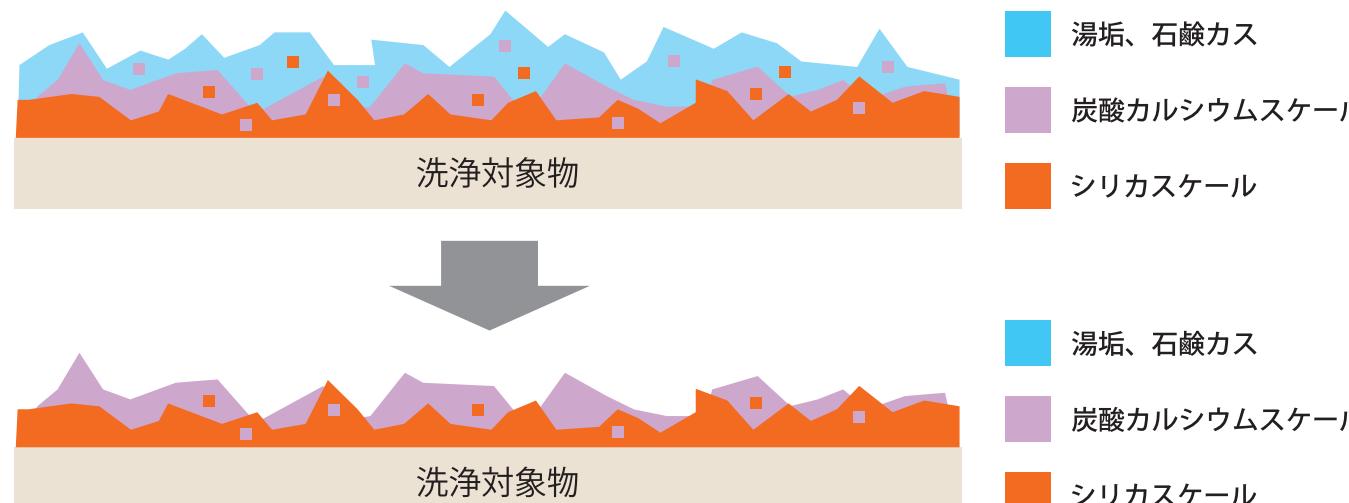


## STEP①



## 石鹼カス除去剤

全体的に石鹼カス除去剤を使用します。有機酸と界面活性剤の力で湯垢、頑固な石鹼カス、軽度なカルシウム除去します。



## STEP③



## お風呂のシリカ除去剤

※鏡、ガラスにはお風呂のシリカ除去剤が使えないため、研磨剤の「うろこ除去剤」を使用して下さい。



## うろこ除去剤

お風呂のカルシウム除去剤を使用しても反応しない汚れはシリカスケールになります。この場合はお風呂のシリカ除去剤を使用します。この際注意点として、ガラス、鏡は使用しないで下さい。シリカスケールが鏡、ガラスに付着した場合はうろこ除去剤を使用します。

